

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	開設後、今日まで看取りのご希望はなかった。介護度が高くなり、重度化したお客様何名かは、併設の特養入所にされている。今後、新規の方、入居されているお客様やご家族から終末期をグループホームで迎えたいとご希望があっても看取りの体制が整っていない。	お客様の希望に応えられるように、他職種との連携を図りながら、終末期について職員の知識を深め看取り受け入れの体制を整えていく。	・定期的な勉強会の実施 ①介護技術の向上 (重度化したお客様へのケア) ②「看取り」とは何か、終末期ケアについての知識習得 (職員の不安除去と意識の統一、ケア方法)	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。